



公開プレゼンテーション実施状況

2-3 自主的な耐震化への支援と市民意識の醸成（建築指導課）

区分	内容
基本方針	1 市民等の公益的な地域活動の推進
重点推進項目	① 市民の自主的・自立的な活動の推進
取組項目	市民の生命や財産を守るため、自主的な耐震化の取組を支援するとともに耐震化に関する市民意識の醸成 (効果目標等：住宅の耐震化率の向上)
各委員の意見	<ul style="list-style-type: none">○ 24年度の耐震改修実績をみると啓発活動が功を奏していない。啓発活動そのものの再考が望まれる。○ 災害マップと建築物被害想定を重ね合わせたマップを作り、啓発に役立ててもらいたい。○ 倒壊の恐れのある古い建物のある地域を示したマップを災害マップと合わせてホームページなどで公表してはどうか。○ 豊橋市の耐震化率 83.9%は比較的高い方だと思われるが、まだ約2万2千棟が耐震化されておらず、今までの進捗状況で計算すると約200年かかる。いつまでどのようなにするか財政的な面も含めた計画策定・終期設定を検討する必要がある。建物の耐震化は個人の受益のためと感じるが、市全体や地域の安全対策としていかに大切かを打ち出して啓発していくことも大切である。
市民意見	<ul style="list-style-type: none">○ 耐震診断を受けた数はあまり変わらないのに耐震化した棟数は減っている。経済的理由なら改修コストを下げる努力や、シェルター設置の方が安いのならそちらを増やすようにしたらどうか。



意見を踏まえての取組に対する認識	耐震化が個人の問題ではなく、地域の安全性の問題であるとの認識の中で、災害マップ等を活用した地域に対する耐震化の啓発活動を検討していきたいと考えています。また、耐震化の実績につながるような工法等の検討についても、事業者との連携を含め検討していきたいと考えています。
------------------	---